威風堂々

西崎中学校
校長　宮城　義隆

冷静・迅速に行動を！
～火災避難訓練～

十月一日(水)、火災避難訓練を実施しました。家庭科室(調理室)からの出火を想定し、全校生徒が速やかに運動場に避難しました。長嶺教頭から「避難指示の放送があって、全員がここに集合完了するまで五分二十秒でした。これまでも地震・津波を想定した避難訓練を実施してきましたが、今後、起こりえる、様々な不測な事態の際にこれまでの訓練を思い起こしてください。」との講評がありました。

訓練後の振り返りで「急ぐけど、冷静に行動するということを覚えておきたいです。実際に火災が起こったことを想像して動くことを大切にしたいです。」「火災の時に窓を閉めることを知ることができた。また早く列に並べることは良かった。もしも火災に遭遇した際には落ち着いて行動し、ハンカチで口と鼻を抑えたい。」(三年女子)など、多くの気づきがあったようでした。

遂に県の頂点へ！
～沖縄県少年の主張大会～

九月二十六日(金)に開催された沖縄県少年の主張大会において、成田桜さんが見事に最優秀賞の栄冠を手に入れました。各地区代表十二名の精鋭が揃った非常にハイレベルな大会でしたが、桜さんは持ち前の勝負強さと思いのこもったスピーチで聴衆を魅了しました。桜さん、おめでとうございます！

県代表で躍動！
～国民スポーツ大会出場～

2025年(令和7年) 9月29日 月曜日　1版 スポーツ (12)

滋賀 2025 国スポ

バド少年女子 2回戦敗退

中3平良、高校生と善戦

九月二十八日(日)に滋賀県で開催された国民スポーツ大会に少年女子の団体戦に平良優奈さんが出場しました。敗れはしたものの高校生を相手に粘り強く戦いました。お疲れさまでした。

校長の独り言㉑

快挙の要因

先日、開催された県少年の主張大会で３年生の成田桜さんが見事、最優秀賞を受賞し、全国大会に推薦されることとなった。応募総数、約８２００の中から見事１位に輝いたのだから快挙といっても過言ではないだろう。私は幸運にも市大会、地区大会、県大会の３回とも桜さんの主張を聞くことができ、思いのこもったスピーチに毎回涙ぐんでしまった。さて、この快挙を成し遂げた要因は何だろう。私なりに分析してみた。

要因①　本人の弛まぬ努力＆素直さ

なんといっても本人の努力が一番大きな要因である。担当のＳ先生は「６月から取り組んできたが、学校だけではなく自宅での自主練を欠かさず行い、アドバイスにも素直に耳を傾け、実践に生かしてくれた」と彼女の頑張りを讃えていた。

要因②　家族のサポート

母親と親族の方は毎回主張大会に訪れ、桜さんの晴れ舞台を見守ってくれた。市大会で桜さんが発表の最中に感極まって泣いてしまい、落ち込んだときに母親から「桜、大丈夫だよ。お母さんは桜のことを誇りに思っているよ。」との言葉で本人は気持ちが吹っ切れ、その後の発表に繋がったとのことだった。

要因③　Ｓ先生の「らしさ」を大切にする指導

どこの学校でも担当の先生が原稿の推敲及び発表指導を行うが、手が入り過ぎて中学生らしさを失う場合がままある。Ｓ先生は原稿の推敲やスピーチ(声の抑揚、強弱、表情や視線の送り方等)について、桜さんらしさを失わないよう本人と相談しながら丁寧に行ったとのことだった。

西中生の皆さん、この快挙に続くんだ～！！

すべての生徒・職員が安心・充実・挑戦している学校をめざして